

J P V Aメールマガジン【YEHEY! JPVA: 10】

第10号

発行日：2008年5月17日

J P V A メール マ ガ ジ ン

YEHEY! JPVA 第10号

I N S I D E N E W S

- 1 - 第三回ヤギ幼稚園卒業式：親子で楽しむ卒業式。園児たちの晴れ舞台！
- 2 - シリーズ：～ミンダナオ国際大学の今～イスラム教育支援基金をつくりたい
- 3 - コラム：～なぜ、フィリピンではEPAは推進されないのか？困るのは日本～
- 4 - ダバオ紹介：ダバオ市観光編
- 5 - お知らせ&募集
- 6 - 編集後記

1

～第三回 ヤギ幼稚園卒業式～

ヤギ幼稚園の園児たち、晴れやかな笑顔で巣立つ！

ヤギ幼稚園の卒業式も三回目を迎えました。3月29日(土)近くの教会を借りて行われました。

日本からは、小畑理事・会員の板橋さんが参列下さりました。式の中で、園児一人一人に記念品を手渡しお手伝いも頂き、ありがとうございます。

今年の卒園児は10名でした。3年前、開園当初、お母さんの膝から離れられなかった年少さんも白い式服を身にまとい晴れやかな笑顔で巣立って行きました。

続きはこちら

<http://www.jpva.org/pdf/mailmagazine/mm-davao10-1.pdf>

MKD (ミンダナオ国際大学) のニュースはこちら  
<http://jpva.org/mkd-news.html>

MKD (ミンダナオ国際大学) はこちら  
<http://www.jpva.org/mkd.html>

2

シリーズ：～ミンダナオ国際大学(MKD)の今～  
イスラム教育支援基金をつくりたい！

ダトゥ・パグラス記念大学からMKDに国内留学生！

ダバオから車で五時間、マギンダナオ州の平原にダトゥ・パグラス町がある。ここにダトゥ・パグラス記念大学がある。私は二月常磐大学の坂井智志先生とこの大学を訪問した。

目的は二つあった。一つはこの大学からMKDに国内留学をする学生を決める。二つ目は遠隔教育でMKDとこの大学をむすびイスラム地域の教育レベルをあげることだった。ここの地を治めるダトゥ・パグラス三世氏は広大なバナナ園を持つ実業家でイスラムの貧困をなくすため農業ビジネスをすすめている。将来農業を中心に日本との関係をつくりたいという。

日本との関係を考えるなら、MKDに国内留学させるのはどうかという私の提案で、ミンダナオ商工会議所天野副会頭に案内をして頂き、まずは現地を視察した。途中陸路は危ないのでパグラス氏の自家用機で訪問した。

続きはこちら  
<http://www.jpva.org/pdf/mailmagazine/mm-davao10-2.pdf>

MKD (ミンダナオ国際大学) のニュースはこちら  
<http://jpva.org/mkd-news.html>

MKD (ミンダナオ国際大学) はこちら  
<http://www.jpva.org/mkd.html>

## コラム

～なぜ、フィリピンではE P Aは推進されないのか？困るのは日本～

二年前日比間でE P A（経済連携協定）が批准され、すぐにでも二年間で千名の介護士・看護師が来日できるニュースでにぎわった。受け入れの基準があまりにも厳しいので様々な意見が出されていたが、その後この話題はぴったりと止まってしまった。フィリピン側で批准していないためである。

最近になってインドネシアとE P Aが批准され、今年中にインドネシアから介護士・看護師が来日することになった。フィリピンよりインドネシアが先に来ることは確実である。

フィリピンがなぜ止まっているのかは、フィリピン上院では、「この条約は不平等条約」の声が強くと賛成が得られないのである。というより議題にもなっていない。

続きはこちら

<http://www.jpva.org/pdf/mailmagazine/mm-davao10-3.pdf>

M K D（ミンダナオ国際大学）はこちら

<http://www.jpva.org/mkd.html>

## ダバオ市の観光紹介

ダバオ市はとても日本と縁が深い都市です。ご存知の方も多いとおもいますが、戦前、ダバオには在日邦人が2万人いたと言われていました。

当時は、ダバオはアバカ（マニラ麻）栽培が盛んで、日本人街もありました。

そんな、ダバオ市と日本との歴史的な関わりがある観光スポットを今回ご紹介します。

## J A P A N E S E T U N N E L（ジャパニーズ トンネル）

ダバオ市の市街地から車で15分ほどのダイバーション通り沿いにある、J A P A N E S E T U N N E Lは第二次世界大戦下、日本軍によって掘られたトンネルです。現在は、トンネルの他にレストランやホテルもあります。

料金は大人20ペソ、子供10ペソでトンネルの中を見学できます。

トンネルの中には日本軍の当時の様子がわかる模型や、日本軍が使用していた紙幣などが展示してあります。

写真はこちら

<http://www.jpva.org/pdf/mailmagazine/mm-davao10-4.pdf>

5

お知らせ

2008年4月29日、朝日新聞の朝刊に当協会並びにミンダナオ国際大学の記事が掲載されました。記事の反響は大きく、沢山の皆さまが応援や励ましのメッセージを事務局宛に送って下さりました。

ありがとうございます。

掲載記事が公開されています。

朝日新聞、4月29日朝刊

<http://www.asahi.com/international/weekly-asia/TKY200804280383.html>

お知らせ

2008年6月25・26日、当協会は東京流通センターにおいて高齢者住宅フェアに出展することになりました。

高齢者住宅フェアは、住まいと介護・医療の連携がテーマで毎年行われています。

当協会は日本の若干介護の必要な方へダバオ旅行を提供したり、ミンダナオ国際大学において将来、日比で活躍できる人材の育成を行うなど、日本の弱い部分である高齢化問題を解決するための活動を展開しております。

今回のフェアではこのような取り組みを多くの企業、団体、個人の方々にご紹介していきます。

皆様も是非、ご来場ください。

また、同時に当協会ではこのイベントを当日お手伝いして下さるボランティアの方を募集しております。両日参加あるいは一日のみの参加も可能です。

当日は、多くの方の来場が予想されるため、是非、お手伝いして下されば幸いです。

詳しくは事務局までお問い合わせください。

#### 高齢者住宅フェア

日時：平成20年6月25日・26日

場所：東京流通センター

主催：株式会社高齢者住宅新聞社（<http://zenchin.com>）

高齢者住宅フェア 2008 についての詳細はこちら

<http://www.zenchin.com/>

#### 募集のお願い

デジタルカメラを寄付して頂けませんか？

ご家庭や職場などで使われなくなったデジカメを募集しています。集めたデジカメはMKD（ミンダナオ国際大学）に寄贈され、学生のボランティア活動など役立てる予定です。完全に破損してしまっているデジカメや動作しないものはご遠慮ください。また、事務局までの送料は恐れ入りますが各自ご負担頂きますようお願い申し上げます。

#### 連絡先

〒182-0006

東京都調布市西つつじヶ丘2 - 30 - 1

（特活）日本フィリピンボランティア協会事務局

TEL：03 - 5384 - 9536

FAX：03 - 3326 - 5037

E - MAIL：jpva@mua.biglobe.ne.jp

6

#### 編集後記

メールマガジンも第10号の発行となりました。皆様、ご購入ありがとうございます。真夏日を記録する日もあれば、冷たい雨や雪なども降る日もあったりと天候が変わりやすい日が続いておりますが、皆様、お風邪など引いていませんか。

2008年5月17日・18日に横浜の赤レンガ倉庫イベント広場にて「アフリカンフェスタ2

008」が行われます。アフリカの伝統音楽及び舞踏公演、アフリカ文化の有識者によるトークショー、アフリカ文化のレクチャー、アフリカ諸国の伝統音楽の実演（ワークショップ）などが行われる予定です。

NGO団体による活動報告などもあり、見どころもたくさんあるようなので、お時間がある方は是非、お出かけになってみてはいかがでしょうか。

次回の発行は5月下旬を予定しています。

皆さん風邪を引かないようにお体にお気をつけて、お過ごしください。

（事務局：長谷川大輔）

=====

【JPVAメールマガジン】2008年5月17日（第10号）

発行元：（特活）日本フィリピンボランティア協会（<http://www.jpva.org>）

編集担当：長谷川大輔

問い合わせ：東京事務局（中井・長谷川）

ご意見、ご感想：[info-jpva@silk.plala.or.jp](mailto:info-jpva@silk.plala.or.jp)

JPVA入会案内：<http://www.jpva.org/jpvaoffice.html>

メールマガジンの解除、メールアドレスの変更：[info-jpva@silk.plala.or.jp](mailto:info-jpva@silk.plala.or.jp)

お名前、解除または変更するメールアドレスを記入してください。

Copyright(C) Japan Philippines Volunteer Association 2008

掲載記事の無断転載はおやめください。